

# 「第2期愛西市国民健康保険データヘルス計画（案）」に対する

## 市民意見募集結果

平成30年1月5日（金）から1月26日（金）までの間、「第2期愛西市国民健康保険データヘルス計画（案）」に対する市民の皆さんからの意見募集を行った結果、寄せられたご意見は以下のとおりでした。

なお、ご意見の内容（要旨）と市の回答は別紙のとおりです。

### 《提出件数》

1人 1件

### 《要旨別分類》

第1章 計画策定にあたって	件
1 計画策定の背景	件
2 計画の目的	件
3 計画の位置づけ	件
4 計画の期間	件
5 計画の策定体制	件
第2章 地域の健康課題	
1 地域特定と健康実態	件
2 医療の分析	件
3 介護の分析	件
4 特定健康診査の分析	件
5 第1期計画の重点取り組みと内容と評価	件
6 分析結果に基づく健康課題	件
第3章 計画の目的・目標	
1 目的	件
2 目標	件
3 実施する保健事業について	1件
第4章 計画推進・評価・見直し等	
1 計画の公表・周知	件
2 計画の推進体制	件
3 計画の評価・見直し	件
4 個人情報の保護	件
5 地域包括ケアとの連携	件
資料編	
1 用語の解説	件

「第2期愛西市国民健康保険データヘルス計画」原案に対する意見の要旨  
と市の回答

《第3章 計画の目的・目標 3 実施する保健事業について》

No.	意見	考え方
1	<p>神奈川県茅ヶ崎市では、老衰死の割合が最も高く、1人当たり医療費で見ると全国平均よりも約5万円低い。</p> <p>健康長寿社会を実現して老衰死が増えれば、穏やかに最期を迎えられるだけでなく、国が目指す医療・介護費の適正化にもつながる可能性がある。</p> <p>老衰死を増やしたければ「市民ではなく医療機関を指導すべき」ということ。</p> <p>もちろん愛西市役所にそのような能力は無いので、どこかの力を借りれば地域内の医療機関をスキルアップさせられるか検討することは重要課題である。</p> <p>また、喫煙の習慣が健康にとって悪害しかないことは社会的に認知されたが、飲酒による健康被害はたばこ以上である。</p> <p>飲酒による悲劇は自身の健康だけでなく、他者への危害も常にある。</p> <p>愛西市のデータヘルス計画は、医療機関の指導と、飲酒・喫煙の制限あるいは禁止を市民に求めていく2本柱で推進すべき。</p>	<p>本計画で新たに糖尿病性腎症重症化予防事業を取り組んでまいります。保険者だけでなく医療機関との連携が必要ですので、推進体制を構築し、医療機関と協力しながら事業を進めていきます。</p> <p>なお、「医療機関への指導」は、医療法に基づき国・県の責務とされています。</p> <p>また、飲酒や喫煙については、「健康日本21計画」の中で記載しており、本計画の中では記載されていませんが、飲酒・喫煙が身体に及ぼす影響について正しい知識を持っていただけるよう、広報誌で啓発を図るとともに、特定保健指導を行う際にも、指導を実施しているところです。</p>